

提供日 2017/3/13

タイトル 産婦人科領域・ダヴィンチを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術の施行が可能となりました

担当 県立総合病院 医事課

連絡先 県立総合病院 医事課 TEL 054-247-6111(代)



～ともしつくる 信頼と安心の医療～

静岡県内で初めて先進医療として、産婦人科領域・ダヴィンチを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術の施行が可能となりました

(要旨)

静岡県立総合病院では、内視鏡下手術用ロボット（ダヴィンチ）による腹腔鏡下手術等の先進的医療を行っています。平成28年12月より、県内では初めて先進医療として、産婦人科領域のダヴィンチを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術の施行が可能となりました。

(概要)

ダヴィンチを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術[※]は、平成28年4月1日より先進医療として認められています。当院は全国では5番目、公立病院初、県内初の承認施設となりました（全国で既に承認されている6施設のうち5施設はいずれも大学病院）。

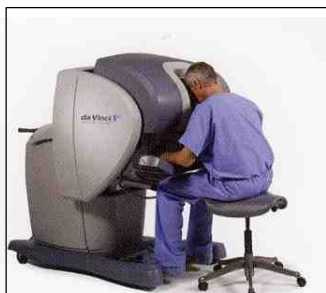
なお、1,522,000円の費用にて手術の施行が可能です（入院費は別）。

※ 先進医療技術名：「内視鏡下手術用ロボット（ダヴィンチ）を用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術 子宮頸がん

（FIGOによる臨床進行期分類がIB期以上及びIIB期以下の扁平上皮がん又はFIGOによる臨床進行期分類がIA2期以上及びIIB期以下の腺がんであって、リンパ管転移及び卵巣内臓器に転移していないものに限る。）」

(特徴)

ダヴィンチは従来の内視鏡手術と比較しても、3D画像が得られること、鉗子に関節があること、手の動きと鉗子の動きが同方向であること、手ぶれが鉗子に伝わらないことなど、画期的な特徴を多く有し、安全かつ侵襲の少ない手術が可能となり、患者様には手術侵襲の軽減、術後疼痛の軽減、術中出血の減少、入院期間の短縮、早期社会復帰、術後合併症の低下等が見られ、生活の質にも著しい効果があるといえます。



ダヴィンチを用いた手術イメージ



ダヴィンチシステム



腹腔鏡の創部跡

(問合せ先)

静岡県立総合病院 医事課

静岡市葵区北安東4-27-1

電話：054-247-6111（代）